

2005年8月16日11時46分頃の宮城県沖の地震について

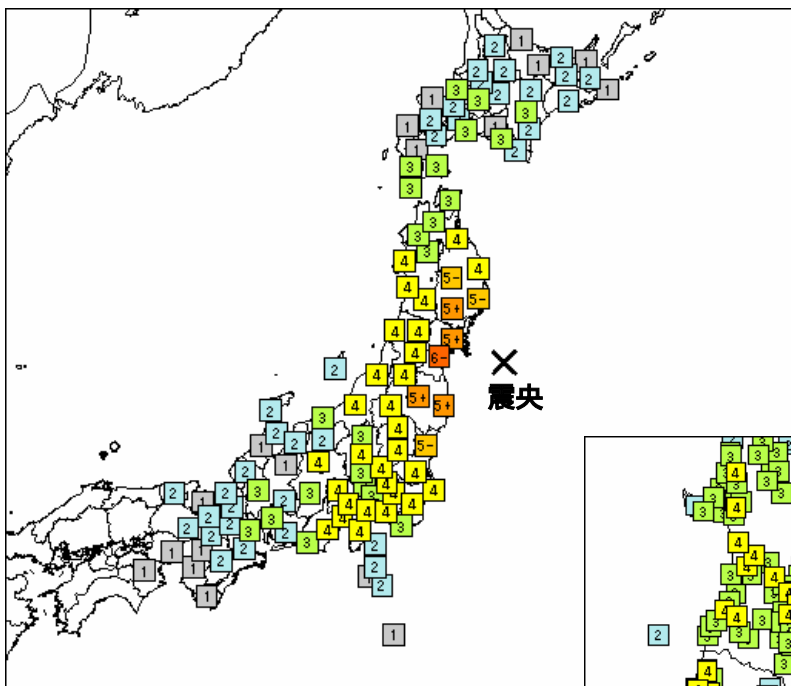
今日（16日）11時46分頃、宮城県沖を震源（深さ20km）とするマグニチュード（M）6.8（速報値）の地震が発生しました。この地震により16日11時50分に宮城県の沿岸に、「津波注意」の津波注意報を発表しました。

16日12時15分現在、石巻市鮎川（宮城県）で0.1mの津波が観測されています。厳重に注意してください。

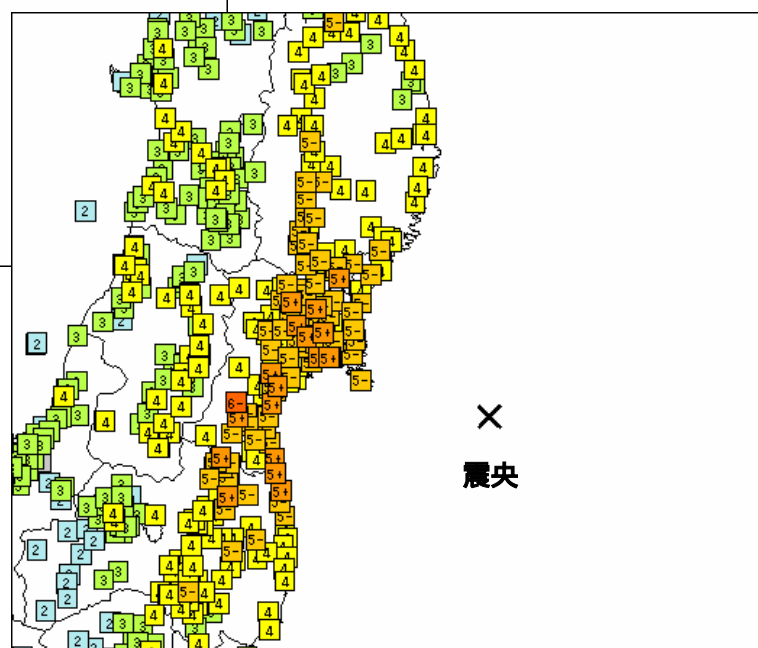
この地震により、宮城県の川崎町で震度6弱を、宮城県の仙台市、石巻市や岩手県の藤沢町などで震度5強を観測したほか、東北地方を中心に北海道から四国地方の一部にかけて震度5弱～1を観測しました。地震活動は現在のところ、本震 - 余震型で推移しています。20日12時35分現在、震度1以上を観測した余震は4回です。

東北地方で震度6弱以上の地震を観測したのは、2003年7月26日の宮城県北部の地震（M6.4）で震度6強を観測して以来です。

東北地方に津波予報を発表したのは、2003年10月31日に発生した福島県沖の地震（M6.8）以来で、このときは石巻市鮎川で0.3mの津波を観測しています。

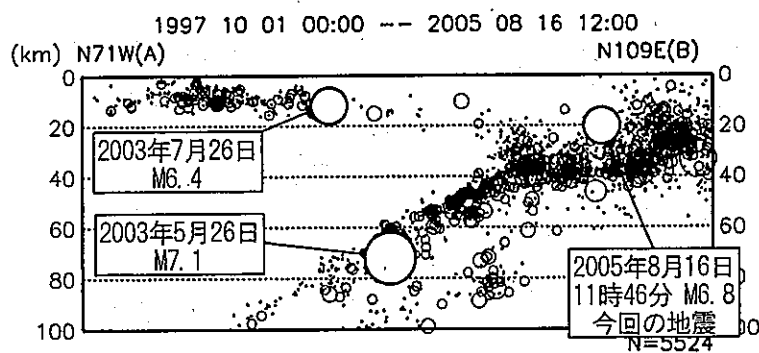
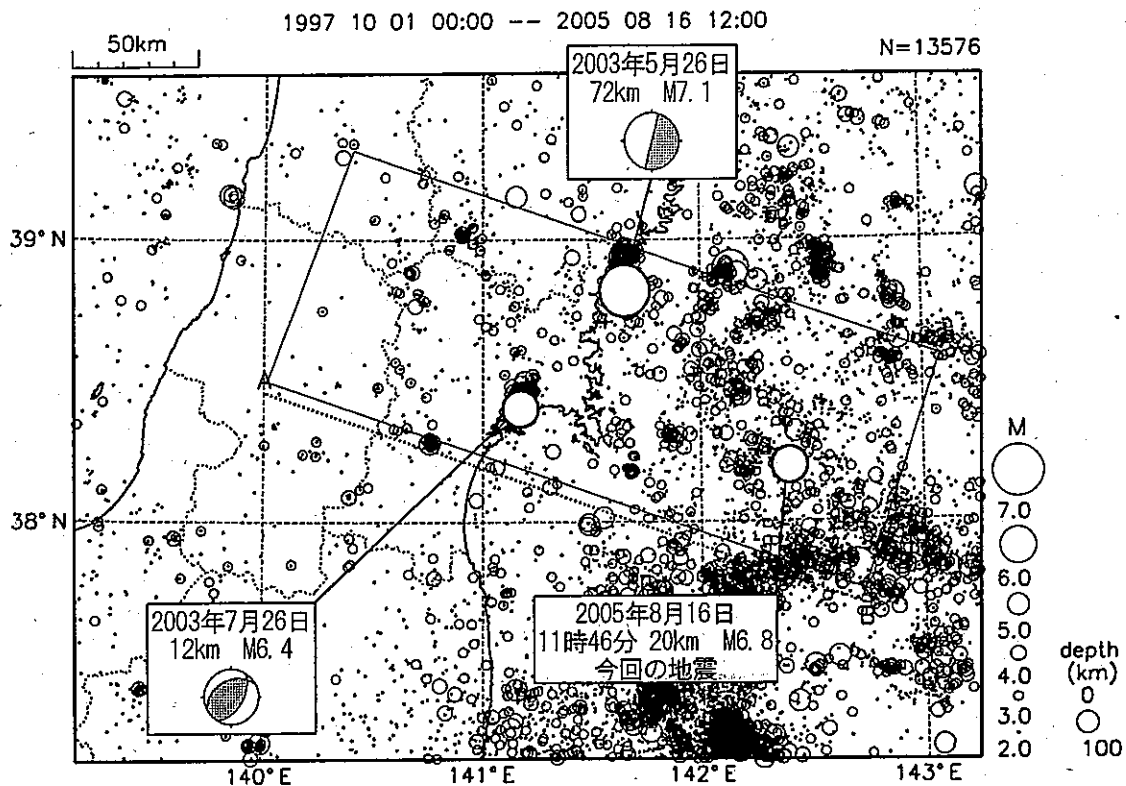


各地域の震度分布



各観測点の震度分布

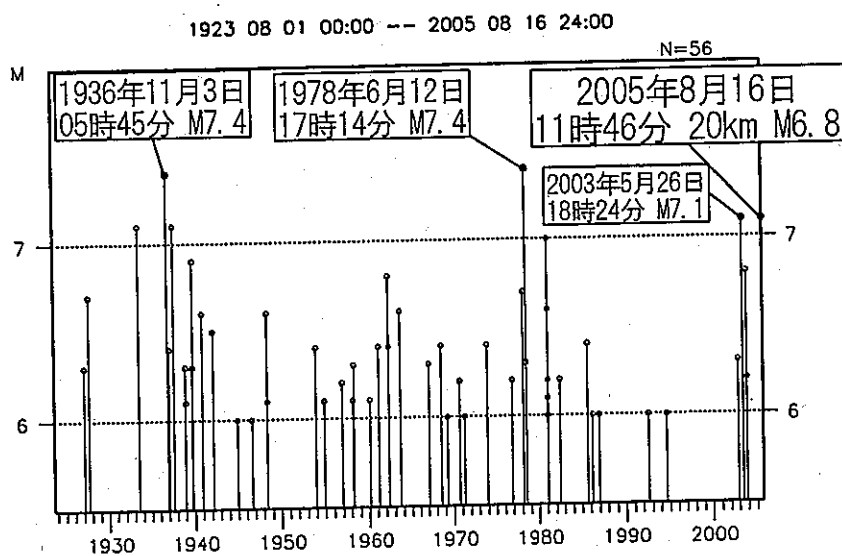
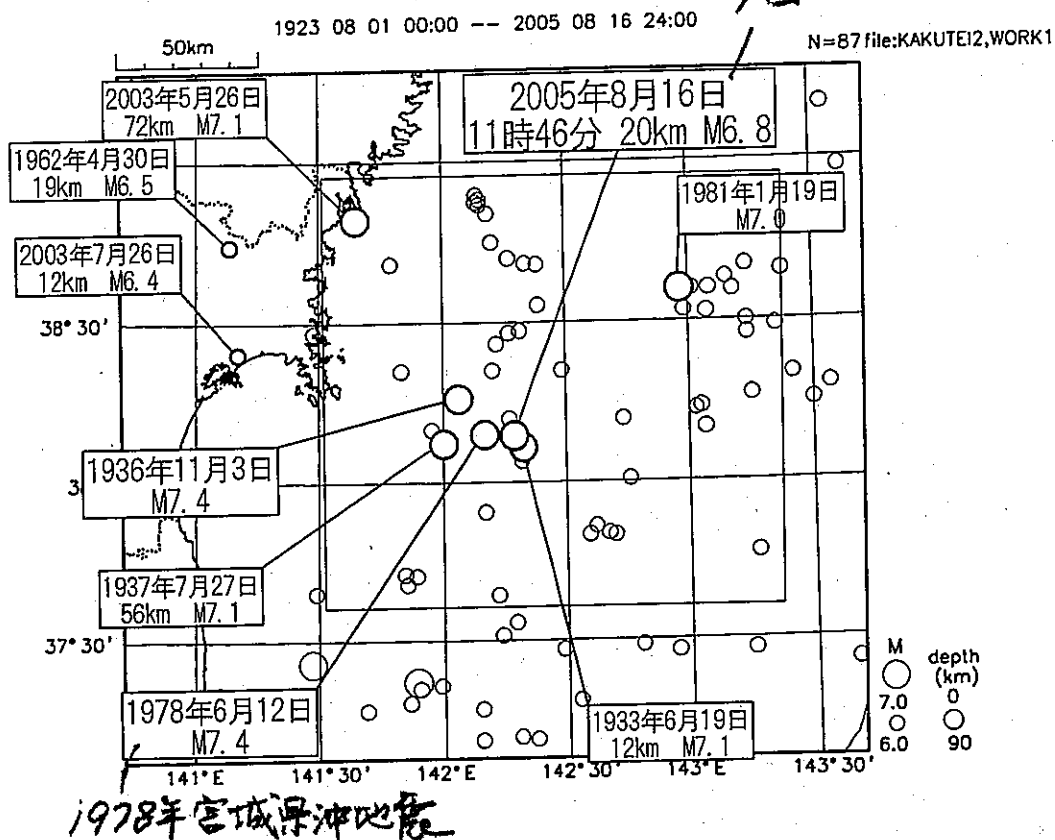
震源分布図（図中右上のN=（数字）は、表示した地震の総数を示す）
記号の大きさが地震のマグニチュードを、形が震源の深さを表す。



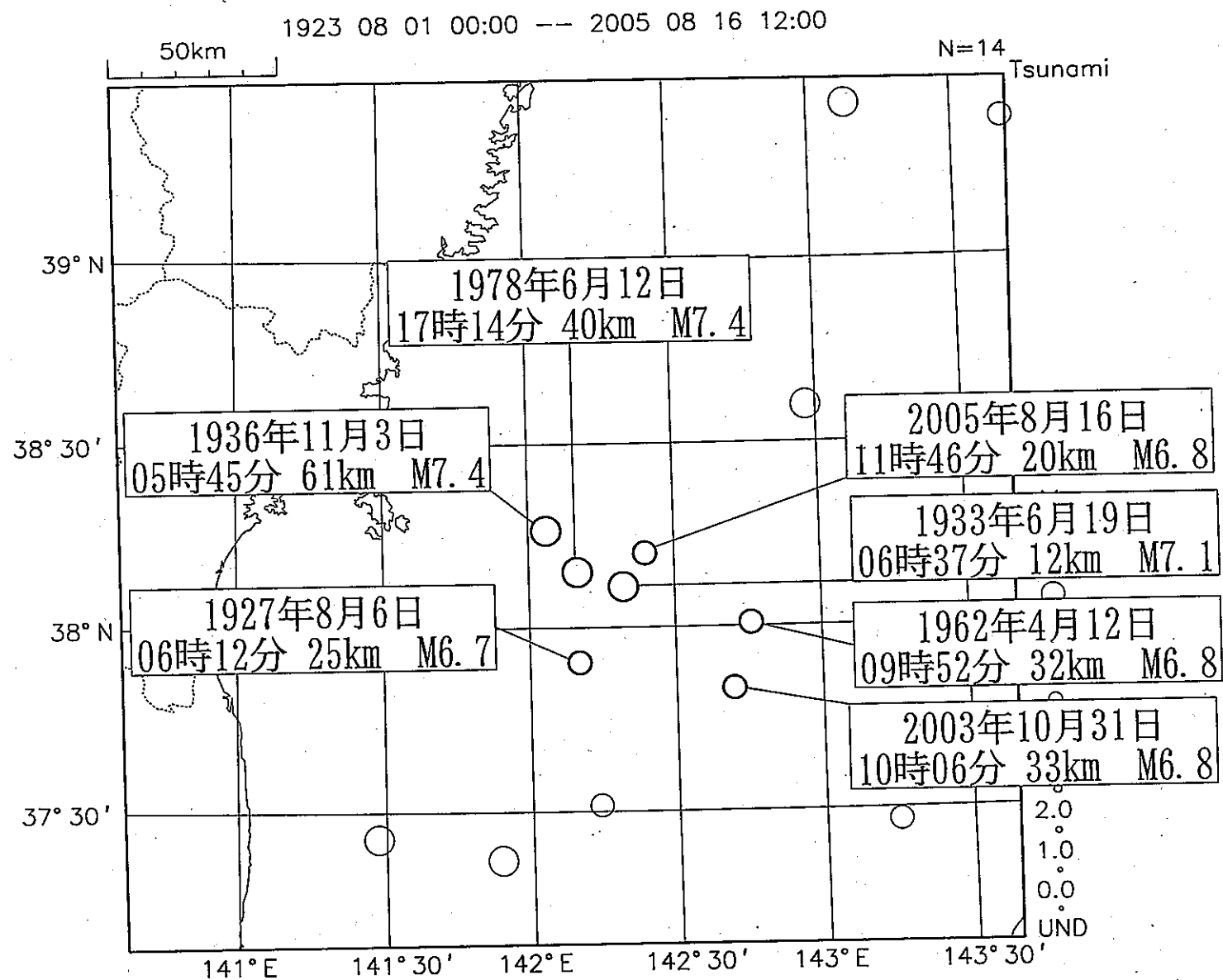
断面図（横軸は 上 図の矩形部分を投影したもの。縦軸は深さ）

過去の周辺の地震活動

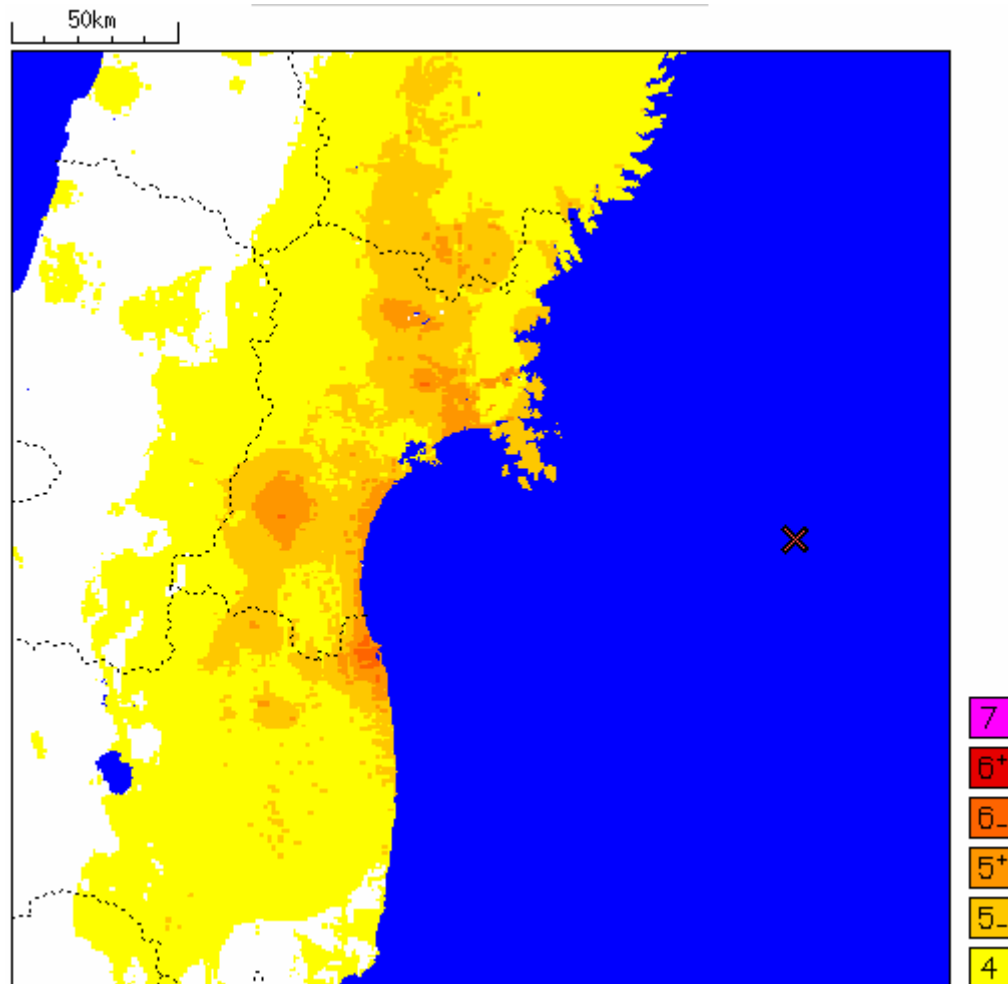
今回



周辺の過去津波を伴った地震



2005年8月16日11時46分頃の宮城県沖の地震（M6.8 深さ20km： 速報値）の推計震度分布図



〔解説〕

この地震により、宮城県の北東部、南西部及び福島県北部沿岸の一部にかけて、震度5強以上の地域がみられます。

これらの地域では被害の確認と、今後の余震による被害の拡大への注意が必要です。

< 推計震度分布図利用の留意事項 >

個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な拡がり具合とその形状に着目してご利用下さい。